■犬が吠える原因を考える

もしあなたの愛犬が一日中無駄吠えしたり、夜通し鳴き続けたりするのであればこれは社会的にも犬自身の為にも大いに問題であり、至急に解決方法を見つけねばなりません。大抵の犬は心身共に満ち足りている時は静かにおとなしくしているものです。犬が鳴くときは不安、孤独、恐怖、怒り、身体の不調、ストレスなど必ず原因があるのでそれが何であるかをつきとめること。犬は人間の言葉が話せないので飼い主が愛情をもって注意深く観察して下さい。ビーグルやシェルティーなど、犬種によってはほんのわずかな物音や人の気配にも執拗に吠えたてる犬もいるのでこのような場合は室外か屋外なら一番奥まった静かな場所を居住区にします。多頭飼いの場合は給餌や散歩に連れ出す時どうしても吠えるので、時間帯を考えたりなるべく手早く済ませるようにして近隣にかける迷惑を最小限に留めるよう工夫しましょう。また、オスは去勢を、メスは避妊手術をすれば発情期の無駄吠えを防止できます。

犬を正しい方法でしつける

特に原因がなく、単に甘え・わがままだけでうるさく騒ぎ立てる犬ならばきちんと躾けなければなりません。こういう犬は飼い主を尊敬せずアルファー（リーダー的存在）と認めていないので、毅然とした態度で接し決して甘やかしてはなりません。と言ってもただむやみに叱責するのではなく、まず初めに犬との信頼関係を作ることが大切です。犬が信頼していないのにやたら厳しく叱っても犬はただいじめられているとしかとらず委縮するか反抗するかでかえって逆効果です。犬が信頼し愛情を持っている飼い主であれば、良くないことをした時きびしい態度でのぞんでも犬は素直に自分の非を悟るものです。その時はすぐに赦し、きちんと仲直りすること。叱りっぱなしは決して良い効果を与えません。そして次に命令に従った時は充分に誉めてやることです。慣れてくれば大声を出さなくてもアイコンタクトだけで飼い主の意図を理解し、ちゃんと服従するようになります。犬を甘やかすことと可愛がること、きちんと躾けることと虐待とはまったく別のものです。

■何よりも大切な愛情と気配り

このようにして根気よく躾けていけば無駄吠えはしなくなると思いますが、どうしても飼い主に注意を向けようとしない犬や、隣近所の手前早急に矯正しなければならない等やむを得ない時は無駄吠え防止グッズ（商品名アボアストップ）も販売されています。これはセンサーが鳴き声を感知すると犬の苦手な香りが噴射される仕組みのフランスで開発された商品で、動物病院で無料配付している雑誌「ペピイ」に掲載されています。（以前、同様の原理で香りの代わりに電気ショックを与えるものがありましたが、これは使い方を誤ると愛犬を死に至らしめる危険性もあるので絶対に使用すべきではありません）また、声が出なくなるよう声帯を切除する飼い主もいるようですが、犬には決して良い影響を与えず、獣医師によっては手術を拒否する場合もあるのでこれもお勧め出来ません。何よりも重要なことは飼い主の愛情と気配り、そして正しい飼育管理だと思います。

（次回は集合住宅とペット飼育禁止について）

ARK in the NEWS

新聞に掲載されたアークの記事をご紹介します。

今日のノート

大阪府の能勢町にあるARKと、代表のエリザベス・オリバーさんのことは、建築家・安藤忠雄由美子夫妻の紹介でつい最近、知った。ARKはアニマル・レフュージ（避難所）カンサイの略で九〇年設立（☎0727-37-0712）。

以来、望まれずに生まれてくる動物をなくすための不妊手術の奨励など様々な啓蒙や〈捨て子・迷子ペット〉の保護、治療、里親探し等の活動を続けている。

この非営利の私設団体を率いるオリバーさんは学生時代に初めて来日。日本の文化や農村生活への興味が高じ結局は住み着く。住んでみると、貧弱な住宅や頻繁な転勤等ペットを飼い続けにくい事情がある割に、この国には動物を救う組織が少ないのに驚く。

彼女をARK運動に駆り立てたのは、そうした特殊事情だけではない。ごく日常的に、簡単に見捨てられる哀れな動物があまりにも多すぎる、という現実だ。

避難所は満員だ

阪神大震災直後には三、四百匹もの〈被災〉ペットが保護されたのは仕方ないとしても、捨てられ当てもなくさまよったあげく交通事故に遭う犬、劣悪な飼い方をされているのを見るに見かね引き取った猫…は後を絶たない。

ARKはいま約三百匹預かっているが、五千平方メートル余の施設は満杯。かさむ一方の餌代、医療費に施設の建設費・営繕費、里親探し等の広報費、スタッフらの人件費…すべてを会員や協力者たちの寄付金など〈善意〉に頼る。

「物のように衝動買いし飽きてゴミのように捨てる風潮」を嘆く由美子夫人。オリバーさんも「流行に乗って飼う方が増えた。保護された種類でそれと分かる」と呆れる。

『たまごっち』の世話には熱心でも、生き物を慈しむ心は失ったか。自信なければ飼うな―それが最低限の愛情だ。　中矢　忠雄

読売新聞 1997年1月29日 夕刊

WE NEED THINGS LIKE...

アークではこんなものを必要としています。

ドッグフード - HILL'S（ヒルズ）サイエンスダイエット（缶／ドライ）グロース・メンテナンス・h/d・d/dその他犬用缶詰（ミート）、ドライなど　犬・猫用おやつ - ガムやジャーキーなどたくさん
キャットフード - HILL'S（ヒルズ）サイエンスダイエット（缶／ドライ）グロース・メンテナンス・k/dその他猫用缶詰（ツナフレーク）、ドライなど　犬・猫用おもちゃ - ケージにいる動物に
大きなボール - 犬たちのおもちゃに　土足用足ふきマット - 作業後の入室に必要
長ぐつ・レインコート - 雨や雪の日の散歩に、大きめで丈夫なものを　洗剤 - 大量の洗濯物に
毛の硬いホウキ・ゆか用そうじ機 - 小屋やオフィスの掃除に必要です　うさぎのえさ
古新聞（広告紙を抜いたもの）・トイレットペーパー・ティッシュペーパー - 毎日大量に使います　犬用ツメキリ・バリカン・犬猫グルーミング用ゴムブラシ
その他グルーミング道具　犬用ステンレスえさ皿 - 直径20cm底が平らなもの たくさん
物置き - 資材などの整理に　猫用キャリーバッグ（小）・ケージ・サークル
犬用の大型折り畳み式ケージ - たたむと簡単に持ち運びできる。動物の送迎や通院に必要
ビニール袋 - 散歩に欠かせません　ビニールシート - 資材の雨よけなどに　毛布・シーツ
軽バン（クーラー付き又は４ＷＤ） - 動物たちの送迎や運搬に不可欠です
軽トラック（できれば４ＷＤ） - 造営作業や荷物運搬に
業務用洗濯機 - 毎日の大量な洗濯物をこなすために